

使っている花 ■ リコリス(アルビフローラ)、スプレーマム(セイカブレラ)、ユーカリ・ニッコリー



11月
November



ネリネ

花言葉 箱入り娘 / また会う日を楽しみに

透明感あふれる美しい立ち姿
自然に咲いているようにあしらって

プロが伝授! 花を長く楽しむアドバイス

- なるべく蕾の大きいものを選ぶと、咲いた時に豪華な花姿を楽しめるでしょう。
- バクテリアの影響を受けにくいので、ネリネだけでいける際は水替え頻度も少なく大丈夫です。水に浸かっている茎の表面のぬめりは洗い流します。
- 切り花栄養剤を使用し涼しい場所に飾ると、より長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① 少し高さのあるガラスの器を複数用意し、水と切り花栄養剤を適量入れます。
- ② ネリネを器の高さの1.5~2倍の長さにカットし、なるべくまっすぐ立たせるようにリズムカルにあしらいます。
- ③ ネリネの足元に、短く小分けにしたスプレーマムとユーカリを小さくいけます。すべての器をトレイなどの上に載せて飾ると、素敵な秋の花コーナーがお部屋にできますよ!

きらめく秋のダイヤモンド

ヒガンバナ科ネリネ属の「ネリネ」は南アフリカ原産で、花弁がキラキラと輝くことから「ダイヤモンドリリー」と称される品種群も。日本でも多くの育種家が新品種を育成、晩秋に咲く可憐な小輪のクリスパタイプが人気上昇中です。とてもよく似た花「リコリス」は、同じヒガンバナ科リコリス属で日本を含む東アジア原産です。

